



消防出初式

# 議会だより

第154号

2010年（平成22年）1月27日発行

# 大磯

## 12月定例会

- 決まったこと ..... 2～5  
本庁舎の駐車場使用条例を可決  
小磯幼稚園の廃園は削除
- 決算の内容 ..... 6・7
- 町政のここが聞きたい 一般質問 ... 9～13

# 本庁舎の駐車場 土・日は有料に 町営プール 大人1人400円に



本庁舎の駐車場

町有施設使用料の改正が提案された。その内容は表のとおり。行財政改革の一環として、利用者に応分の負担を求めるものである。  
現在、無料の施設が有料に、有料の施設は使用料の値上げに。町内在住者と町外の方との利  
用料に格差が付けられている。  
下の表のとおり、それぞれの常任委員会に付託し、審査を行った。

## 総務建設常任委員会 主な質疑

問 プールの400円は高い。

答 町民の方には、クーポン券などを検討する。

問 駐車場を土・日、有料化し、どのくらいの収入が見込めるのか。

答 平成22年度で75万円ぐらい収入を見込んでいる。

問 町内・町外で格差をつけるのは時代の流れに逆行する。行政サービスは広域で考えるべきでは。

答 それぞれの自治体間の相互利用は、3市3町で検討している。

委員会が賛成多数で可決、本会議も同様だった。

## 福祉文教常任委員会 主な質疑

問 値上げの幅が少ないが、急な値上げは避けたい。使用料の支払いが煩雑だ。簡便にできないか。

答 統一的な支払いシステムは難しい。今後、検討する。  
使用料はもつと値上げすべきである、6月1日施行ならもつと審議すべきだなどの意見があり、福祉センター、さざんか荘などの使用料改正は継続審査と決した。本会議でも継続審査が認められた。

## 審査された主な内容

| 施設名       |                   | 現行                      | 改正                          |      |
|-----------|-------------------|-------------------------|-----------------------------|------|
| 総務建設・付託議案 | 本庁舎駐車場            | 無料                      | 土・日・祝 1回300円                | 6月5  |
|           | 町営プール             | 大人1人 200円               | 大人1人 400円                   | 4月5  |
|           | 運動公園              | テニスコート<br>1時間1面<br>600円 | 1時間1面<br>町内600円 町外1,200円    |      |
|           | 野球場               | 1時間<br>2,000円           | 1時間<br>町内2,000円 町外4,000円    |      |
|           | 温水シャワー            | 無料                      | 1回につき100円                   |      |
| 福祉文教・付託議案 | 福祉センター 第1相談室      | 無料                      | 1時間<br>町内200円 町外400円        | 継続審査 |
|           | さざんか荘 大集会室        | 無料                      | 1時間<br>町内500円 町外1,000円      |      |
|           | 横溝記念障害福祉センター 会議室1 | 無料                      | 1時間<br>町内200円 町外400円        |      |
|           | 図書館 会議室           | 1時間<br>200円             | 1時間<br>町内500円 町外1,000円      |      |
|           | 郷土資料館 研修室         | 無料                      | 1時間<br>町内500円 町外1,000円      |      |
|           | 生涯学習館 研修室         | 無料                      | 1時間<br>町内500円 町外1,000円      |      |
|           | 武道館 柔道場、剣道場       | 時間帯、町内、町外で額が変わる         | 1時間（武道に使用）<br>町内200円 町外400円 |      |



照ヶ崎プール



# 月京幼稚園の新名称 たかとり幼稚園

## 小磯幼稚園 廃園案 修正案提出により削除

新幼稚園の名称は公募で出た43種類から選考委員会を経て、たかとり幼稚園に決まった。

大磯、小磯幼稚園の23年度統廃合するための条例修正案に、浅輪委員、鈴木委員より修正動議が出され、廃園案は削除された。

### 福祉文教常任委員会

#### 主な質疑

**問** 小磯幼稚園の園児全員が、大磯幼稚園に移ることができないから統廃合でなく縮小では。

**答** 全体計画で、統合とは東部地域、西部地域で、公

立は1園づつという意味。平成24年度以降の課題をどう捉えるのか。町単独補助は。

**問** 小磯幼稚園と他の私立幼稚園の関係を見て、経済的な補助をしていきたい。

**答** 小磯幼稚園と他の私立幼稚園の関係を、経済的な補助をしていきたい。

**問** 地元説明会の捉え方は。周知が遅く参加者が少なかったが、実態を報告できた。12月議会を踏まえ再度開催していきたい。

**答** 説明会を小磯園区にだけ知らせ、大磯園区にはしなかったのはなぜか。

**問** 小磯中心と考えた。多くの人が民営化を理解している。その過程で町側がイメージを湧かせる説明をすべきだ。

**答** 今までも対象を絞った説明会を行い、決まったことは話してきた。十分説明はしていると考えている。

質疑終了後、小磯幼稚園は廃園としない修正案が出された。教育長から私立幼稚園の審査や引き継ぎの期間をとりたい、私立の選考作業に入れない、23年度入園説明会に間に合わないので配慮をという旨の発言があった。採決に入り、修正案に賛成5、反対1で修正案を可決した。

本会議で委員長報告のあと、討論を行った。

平成17年度からの計画で説明は十分行われている。保護者も入り検討会も何度も行っている。教育委員会もしっかりやっていくと言っている。

### 廃園に賛成

平成17年度からの計画で説明は十分行われている。保護者も入り検討会も何度も行っている。教育委員会もしっかりやっていくと言っている。

### 廃園に反対

民営化は大賛成だ。しかし説明不足は問題である。現時点での廃園には反対。どんな私立か、園区や保護者の負担、町の持ち出しなどわからないなかで廃園することはできない。修正案が賛成多数で可決された。

ごみ処理広域化に伴う1市1町の事務委託の協議に入るための2議案を審議した。

### し尿処理

平塚市のし尿を大磯町で処理する事務委託を進めるための議案。

### 主な質疑

**問** 事務委託のため、まず協議会の設置が必要では。

**答** 自治法によれば協議会の設置はできる規定であり、義務規定ではない。

**問** 連絡会に県の参加は必要か。また、県の役割は。

**答** 中立的な立場で意見を求める。他の事務委託の例等を参考に意見を求めている。県の参加は必要。

### 反対討論

大磯のし尿処理場は老朽化が進んでいる。平塚のし尿を運び入れて大丈夫か。施設点検などもしていない。協議を開始するのは拙速だ。

### 賛成討論

採決の結果、2議案とも賛成多数で可決。

## 平塚市のし尿 22年度から受け入れへ

これから協議を開始する。細かな問題を予測するのではなく、大磯、平塚で真摯な話し合いを重ねてもらいたい。

### ごみ焼却場建設

大磯町が平塚市のごみ焼却場建設運営の事務委託を進めるための議案。

### 主な質疑

**問** 収集するごみの分別は平塚と大磯で違いがある。平塚に合わせるのか。

**答** 平塚と協議し、分別方式を同一化する。

**問** 焼却炉を新設する。事務の委託で妥当か。

**答** 新設ではなく、既存施設の更新と考えている。

### 反対討論

平塚に更新される焼却炉は105t炉が3基。315t炉になる。過大な設備投資ではないか。

### 賛成討論

焼却は平塚で、また、最終処分場も平塚で行われる。採決の結果、2議案とも賛成多数で可決。



小磯幼稚園

# インフルエンザ予防接種等可決

## プレミアム付商品券等2事業は執行凍結へ

提案された補正予算額は一般会計1億24万円、国保事業2千189万円、後期高齢者医療215万円、介護保険事業301万円、下水道事業が859万円である。

人件費では、職員の異動による額の変更や滞納整理事務嘱託員の報酬減など。

プレミアム率20%の商品券発行の事業委託料1千140万円は、地域活性化につながる道筋が見えない、運動公園野球場整備のための設計委託料150万円は、整備に数千万円かかるには将来予測の説明が不十分とされた。

修正案提出も考えられたが、町長の執行凍結の表明を受け、全議案を可決した。

### 主な質疑

**問** プレミアム付商品券は前回苦情も多く寄せられている。今回の配布方法と額は。

**答** 前回は同じ方が何度も受け取ったのでは、という苦情が寄せられた。今回は往復葉書の申し込みで一世帯一セット（500円券、22枚綴りを1万円で購入）のみを考えている。

**問** 地域活性というが、前回大型店で使われた方が多かったのではないかと、小型の店舗で使われる割合を高めるための方策は考えているか。

**答** 大型店で約6割が使われた。小規模店舗で使われるようにこれから考える。

**問** 運動公園野球場の設計委託料の内容は。

**答** 今の野球場は軟式しか使えないため、硬式野球の練習に使えるよう、ネットを高くしたり、ダグアウトを作るためのもの。

**問** 整備にいくら位かかるの見込んでいるのか。

**答** 整備にいくらかかると見込んでいるのか。

**問** 数千万円の工事額と考えているか。

**答** そんなにかかる整備を将来の財政予測に入れているのか。

**問** これから考えていく。

**答** これから考えていく。

**問** 新型インフルエンザ・ワクチンの接種は待たれている。どのようになるのか。

**答** 町に問い合わせをいただければ、接種が受けられる医療機関や優先順位、状況などをお伝えする。また、広報でも周知を行う。

**問** 児童保育委託料増の主なもの。保育所で定員を超えることはないか。

**答** 児童保育委託料増の主なもの。保育所で定員を超えることはないか。

**問** サンキッズ大磯で入所者等が増えたことによる定員を超えることはないか。

**答** サンキッズ大磯で入所者等が増えたことによる定員を超えることはないか。

**問** 町営住宅の補償費とは。

**答** 町営住宅の補償費とは。

**問** 月京団地2軒の方が年度内に移転するための補償費。建替は22年度からか。

**答** 管理職手当が623万円増えた理由は。

**問** 課長級が74人から77人に増えたことによる。

### 主な事業

- 新型インフルエンザ予防接種…… 1,490万円
- 障害者医療費助成…… 1,829万円
- 児童手当・児童扶養手当 …… 580万円
- 児童保育委託等…… 1,505万円
- 電動生ごみ処理機補助金…… 40万円
- プレミアム付商品券委託料…… 1,140万円（凍結）
- 運動公園設計委託料…… 150万円（凍結）

※1万円未満は四捨五入



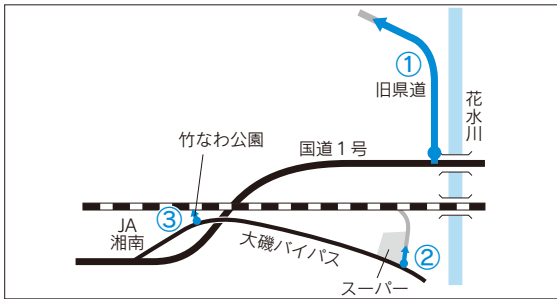
運動公園の野球場

## 町道認定

- ① 幹線32号線
- ② 高麗46号線
- ③ 大磯109号線

付託された総務建設常任委員会では、町の担当者から説明をうけながら現地視察を行った。

3路線の内訳は、高麗地区の2路線（花水川西岸沿いの延長約600mとスーパーたまたや近くの延長約35m）とJA湘南大磯東支店近くの延長約36mの1路線となる。



## 議員特別職員

### 期末手当の削減

議員提案で議員の期末手当の減額の議案が提出された。

平成21年12月期末手当支給月数を6月に続いて0.15ヵ月減じる。

町長、副町長、教育長の特別職は、期末手当を将来に渡り年0.35月削減する議案が提出された。

年間の削減額はおよそ80万円となる。

職員も特別職と同様に期

末手当を将来に渡り年間0.35月削減する議案が提出された。削減される職員の人件費は年額およそ3千20万円となる。

また、勤務時間外が1ヵ月60時間を超えた場合の扱いを改定する。

これにより特別職、職員は将来にわたり削減が続き、議員は平成21年度のみ削減されることになる。

## 地上デジタルテレビ購入は可決

現在のテレビ



幼稚園・小学校・中学校の地上デジタル放送対応テレビ購入契約の議案が提出された。

契約は（株）ヤマダ電機法人事業部平塚営業所と金額1千575万円で結ぶ。内容は日立プラズマテレビ84台、壁掛けアーム72台、キャスター付スタンド12台。

### 主な質疑

問 テレビの保証期間は。

答 1年間。

問 保証期間の延長は。

答 これから協議していく。

問 設置費用はどうなるか。

答 契約のなかには取り付けと撤去も含まれている。

### 主な質疑

問 10社のうち6社が辞退、予定価格内は2社のみ。入札の方法がおかしいのでは。

答 電子入札にかけた。辞退届はあったが理由は不明。適切だったと考える。

問 町職員に最低限必要な機能のパソコンというが、

150台の大量購入に1台13万円は高くないか。

答 ギリギリの積算で、高くない。

## 庁内コンピュータ・ネットワーク整備用物品購入は否決

庁内コンピュータ・ネットワーク整備の物品購入契約3千765万円が提案された。内容はサーバ5台、ノート型パソコン150台、プリンタ30台、ソフトウェア一式等。





# 下水道事業特別会計を除き

# 認定される

決算審査は特別委員会に付託して4日間審査をした。  
採決の結果、一般会計ほか4特別会計は認定し、下水道事業は不認定とした。  
本会議最終日の採決でも、特別委員会と同じく下水道事業特別会計のみ不認定とした。

## 平成20年度決算歳出額

総額約162億円

|          |            |
|----------|------------|
| ●一般会計    | 83億4,147万円 |
| ●特別会計    |            |
| 国民健康保険事業 | 34億1,382万円 |
| 老人保健     | 3億3,175万円  |
| 後期高齢者医療  | 5億4,745万円  |
| 介護保険事業   | 20億3,079万円 |
| 下水道事業    | 15億4,212万円 |

※1万円未満は四捨五入

### 総合計画

問 総合計画の委託料の内容、活かし方は。

答 第4次総合計画の中期基本計画策定のためアンケートを1千500名に郵送した。調査結果は町の考え方を語るひとつの要素として活用していく。

### 繰入金

問 2億円の繰入金が無執行だった理由は。

答 万台こゆるぎの森の土地購入が議会で認められなかったため。

### 保証金

問 万台こゆるぎの森の保証金2千万円は決算書にないが、会計処理、運用は。また、当初2億円がなぜこの額になったのか。

答 歳計外現金で、会計課が管理している。運用はこれから考える。額は、当初全体を貸す予定が、町有地部分だけの定期借地権になり、国際学園が全体での事業展開ができないため協議した結果である。

### 弁護士謝金

問 弁護士謝金361万円の内訳は。町民が町を訴えなくて済むための考えは。

答 法律相談が約130万円、裁判関連が約100万円、報償金が約130万円。職員に町民への接し方やきちんとした説明を徹底したい。

### コミュニティーバス

問 コミュニティーバス運行の内容と町全体の地域交通の関係は。

答 国府支所から富士見地区を経由し二宮診療所までの区間を9月から3月、土日、祝日を除き運行した。1日あたり11便で約43人が利用した。地域交通は、ルートや有料化などを検討中。

### 町営住宅

問 町営住宅の建て替えは予定通り行えるのか。月京以外の方への説明は。

答 月京の2名の方は引越しの了承を受けている。他の4団地の方にも説明をしていく。

### 旧藤村邸

問 旧島崎藤村邸の前広場の整備が終わったが、設計書どおりに進んだか。また、近隣の意見は反映されたか。

答 貴重な意見を反映し、年度内に終了した。休館日の月曜日にも広場にはかなりの利用者がいる。

### 大磯運動公園

問 運動公園の指定管理でどのような効果があったか。

答 月曜日も開園し、収入は前年度比106%、利用者数も14%増えた。スポーツイベント、花の植栽など新たな取り組みの結果と考える。

### マリア道

問 (通称)マリア道の測量設計委託料は町民に情報公開をし、説明責任を果たしたうえで進めるべきだったのでは。

答 17年度から説明をしており、その認識の下に粛々と実施した。20年度当初の説明は十分と考える。

### 決算特別委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 鈴木 京子 |
| 副委員長 | 浅輪いつ子 |
| 委員   | 山口 陽一 |
|      | 三澤 龍夫 |
|      | 百瀬恵美子 |
|      | 奥津 勝子 |
|      | 坂田よう子 |
|      | 土橋 秀雄 |

### ごみ処理

問 ごみ処理費の不用額1千94万円の内容は。

答 焼却残渣、廃プラスチック、粗大ごみが減り、自分の委託料が減った。

### 福祉センターさわれ石

問 福祉センターは指定管理者になって初めての決算だが、住民サービス向上、経費削減は。

答 土日、祝日の開館等で2千800人の利用者が増え、人件費は200万円ほど削減できた。

### 教育支援員

問 中学校の支援員は十分でなかったか。

答 配置が少なく教員の対応をお願いしている。改善をしている点もある。

# 平成20年度 決算



藤村邸前の広場

## 下水道

**問** 下水道工事、東小磯38

―4幹線は当初予算の落札額全額を執行したが、なぜ52m短いのか。

**答** 52m部分は当初見込んでような地下水がなく、できなくなった。そのため立杭を手前につくったが、夜間工事にせざるを得なく、結果的に工事金額が同じになった。補正を組むのが筋と考える。

**問** 下水道工事、国府本郷

38―7幹線工事は1割しか出来上がらず、契約解除となった原因は。

**答** 関係者には迷惑をかけ申し訳ない。業者には再三指導してきた。執行管理のチェックリストをつくるなどして再発防止の対策をとっている。

## 不納欠損と収入未済

**問** 不納欠損約945万円の内

容と収入未済約2億6千850万円の主な理由は。また、収納率向上特別対策事業47万円の成果は。

**答** 68件の不納欠損があり、生活困窮と住所不明で接触できない。収入未済は1千373世帯あり、窓口で納付相談を受けるが、生活が苦しく納めきれない方が多くなっている。収納率の成果は2千30件で2千680万円である。

## 武道館

**問** 武道館のトイレの改修

はできなかったのか。  
**答** 22年度に向け、積算をしている。

## 郷土資料館

**問** 郷土資料館のリニューアルは考えたか。

**答** 運営委員会等から意見をいただいているが、利用者やアンケートで意見を聞きながら、旧吉田邸の再建なども含めた城山公園の再生の中で考えていきたい。

## 特定不妊治療

**問** 特定不妊治療の成果は。

**答** 7名の方に助成し、1名に母子健康手帳を交付した。

## 保育園の民営化

**問** 大磯保育園が民営化されたが、サービス向上の内容と経費節減は。

**答** 入園年齢が低くなり、延長保育が時間延長され、完全給食になった。1千200万円ほど削減された。

## 次世代育成支援

**問** 次世代育成支援の対策

交付金382万円は。  
**答** こんには赤ちゃん事業、私立保育園の延長保育促進事業、電話相談や食育の推進に使った。

## 反対討論

◆ 5特別会計への繰出金は約15億円になる。特別会計は独立採算の原則に立った事業に努めるべき。

◆ 一般会計の不納欠損額と収入未済額の合計は2億8千306万円。5特別会計の合計は2億9千637万円となる。収納対策に更に力を入れて欲しい。

◆ 万台こゆるぎの森の契約に至る経過や国府本郷西小磯1号線の調査委託料、石垣の健全度調査費などは、説明責任を十分果たしていない。

◆ 下水道工事は契約どおり工事が完了しなかった。税金を無駄遣いした。

## 賛成討論

◆ 人件費の削減を始め指定管理者制度の導入や大磯保育園の民営化により、利用者へのサービス向上が図られた。

◆ 計上経費を削減、特定財源への確保をし、次世代育成対策や社会需要の高いものに重点を置いた事業が執行された。

◆ 東部地区のまちづくり交付金を活用し、普通建設事業や行政無線の更新、観光振興等の総合計画に沿った事業が行われた。

◆ 議員定数の削減、職員給与との減額等、人件費に対する約2億円の行政改革が行われた。

# 賛否結果

| 議案番号    | 議案  | 議員名（議席順）                  |      |      |      |       |      |      |       |       |       |     | 結果 |      |      |     |
|---------|---|---------------------------|------|------|------|-------|------|------|-------|-------|-------|-----|----|------|------|-----|
|         |   | 山口陽一                      | 清水弘子 | 三澤龍夫 | 鈴木京子 | 百瀬恵美子 | 奥津勝子 | 高橋英俊 | 浅輪いつ子 | 竹内恵美子 | 坂田よう子 | 柴崎茂 |    | 土橋秀雄 | 渡辺順子 |     |
| 47      | 平成20年度                                    | 一般会計歳入歳出決算の認定について         | ●    | ○    | ○    | ●     | ○    | ○    | ○     | ●     | ○     | ○   | ●  | ●    | ●    | 認定  |
| 48      |   | 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について | ○    | ○    | ○    | ●     | ○    | ○    | ○     | ●     | ○     | ○   | ●  | ○    | ○    | 認定  |
| 49      |   | 老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について     | ○    | ○    | ○    | ●     | ○    | ○    | ○     | ●     | ○     | ○   | ●  | ○    | ○    | 認定  |
| 50      |   | 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について  | ○    | ○    | ○    | ●     | ○    | ○    | ○     | ●     | ○     | ○   | ●  | ○    | ○    | 認定  |
| 51      |   | 介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について   | ○    | ○    | ○    | ●     | ○    | ○    | ○     | ●     | ○     | ○   | ●  | ○    | ○    | 認定  |
| 52      |   | 下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について    | ●    | ●    | ●    | ●     | ○    | ○    | ○     | ●     | ○     | ○   | ●  | ●    | ●    | 不認定 |
| 58      | 大磯町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例       | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 59      | 大磯町駐車場使用料条例                               | ●                         | ○    | ○    | ●    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ●  | ●    | 可決   |     |
| 60      | 大磯町町営プールの設置、管理等に関する条例の一部を改正する条例           | ○                         | ○    | ○    | ●    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 61      | 大磯町都市公園条例の一部を改正する条例                       | ○                         | ○    | ○    | ●    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 62~68   | 施設使用料・利用料 福祉文教常任委員会に付託                    | 継続審査                      |      |      |      |       |      |      |       |       |       |     |    |      |      |     |
| 69      | 大磯町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例                  | ○                         | ○    | ○    | ●    | ●     | ●    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 70      | 大磯町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例          | ○                         | ○    | ○    | ●    | ●     | ●    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 71      | 大磯町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例            | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 72      | 大磯町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例               | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 73      | 大磯町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例                  | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 74      | 大磯町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例     | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 修正案     | 議案第75号大磯町立の中学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例に対する修正案 | ○                         | ○    | ○    | ○    | ●     | ●    | ●    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 75      | 大磯町立の中学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例修正を除く原案       | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 76      | 財産の取得について                                 | ●                         | ○    | ●    | ●    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 否決   |     |
| 77      | 町道の認定について                                 | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 78      | 平成21年度                                    | 一般会計補正予算（第4号）             | ○    | ○    | ○    | ●     | ●    | ●    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 79      |   | 国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）     | ○    | ○    | ○    | ●     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 80      |   | 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）      | ○    | ○    | ○    | ●     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 81      |   | 介護保険事業特別会計補正予算（第2号）       | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 82      |   | 下水道事業特別会計補正予算（第2号）        | ○    | ○    | ○    | ●     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 83      | 事務の委託に関する協議について                           | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 84      | 事務の委託に関する協議について                           | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 85      | 財産の取得について                                 | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 意見書案第8号 | 細菌性髄膜炎を予防するワクチンの早期定期予防接種化を求める意見書          | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |
| 意見書案第9号 | 重度障害者医療費助成制度の充実を求める意見書                    | ○                         | ○    | ○    | ○    | ●     | ○    | ●    | ○     | ○     | ○     | ○   | ○  | ○    | 可決   |     |

○は賛成 ●は反対



# 町政のここが聞きたい

## 一般質問

一般質問は、12月8・9日に12人の議員から36問ありました。  
質問と答弁の内容を要約してお知らせします。  
詳細は会議録・ホームページ・DVD（図書館貸出）をご利用ください。

【文責は本人】

竹内  
恵美子

食育推進のための  
大型直販所の建設は

答 自主運営で独立採算制で

**問** 体験を活かした食育推進計画は。  
**町長** 食育セミナーの開催を予定。

**問** 食育の普及活動と食育推進の進捗状況は。  
**スポーツ健康課長** 集団検

診やスポーツ、健康の場で普及活動を。地域への出前講座を進めている。食育推進サポーターの推進をする。  
**問** 食育推進委員会の設置状況は。  
**スポーツ健康課長** 専門部

会を設け、12月から実施。  
**問** 学校に1名の栄養教諭が配置されたが、活動内容は。

**子ども育成課長** 大磯町の学校の食育に関するコーディネートターの役割を果たす。  
**問** 大磯町の栄養士と学校栄養教諭との連携は。

**子ども育成課長** 町全体、学校での食育の連携を図っていく。  
**問** 食育推進のための大型直販所の予定は。

**町長** 地場産を提供することで消費者には安心を。生産者の所得向上につながり、遊休農地や荒廃農地の解消、観光行政の活性化に寄与。  
**問** どのような形態、参加者の人数はどのくらい予定しているのか。  
**環境経済課長** 自主運営で20〜30人を考えている。

**問** 地代、建物は町がずっと負担していくのか。  
**環境経済課長** 当初参加者

は出資金を。自主運営で将来独立採算制を考えている。  
**問** 運営組織はどのように

**環境経済課長** 個人、JAで行っている直販所の方々に理解を求めて組織作りをしていきたい。  
**問** 早急に組織を作る会社を持つ予定はあるか。

**環境経済課長** 個人、各直販所を対象に早急に会合を開きたい。  
**その他**

防災について

清水  
弘子

地域会館は災害時に安全か  
耐震対策は進んでいるか

答 耐震診断、補強等を進める

**問** 地域会館は災害時に安全か。耐震対策については。

**町民課長** 裡道児童館、長者町・虫窪老人憩の家は、

耐震診断で耐震補強等の工事が必要で、22年に予算要

求。西小磯東老人憩の家、西久保福祉館、石神台会館

は22年耐震診断の予算を。23年度耐震補強等の対応をする。

**西部の学校プール計画**

**問** 西部地域の学校プール計画と水泳授業のあり方は。

**子ども育成課長** 水泳授業は照ヶ崎プールの開設を早

め、1ヵ月間利用し、大磯小、国府小、中学校とする。

学校プールは22年度に設計、平成23年中にプール建設、

24年6月プール開設予定。

**問** 万台こ

ゆるぎの森

一般公開は。

**財政課長**

グラウンド整

備が終わり、

1月末予定。

**問** 図書館

のあり方は。

**町長** 業者

が入り、図

書館の良さが引き出る。



石神台会館

奥津  
勝子

## 高齢者施策の充実を問う

## 高齢者向け住宅の推進は

答 改正法の趣旨を尊重し対応

**問** 町営住宅建て替え時前に成立の改正高齢者居住安定確保法との整合性は。

**町長** 整合性は図っていないが、趣旨を尊重し、対応していきたい。

**問** 「福祉対応型町営住宅への建て替え」については。

**町長** 町営住宅ストック総合活用計画に基づき、高齢者や障害者に配慮したエレベーター設置等のバリアフリー機能を持つ住居に。

**問** 厚労省と国交省が共同で高齢者向け賃貸住宅等基本方針を、県が計画を立てるが、改正法を視野に入れた町の取り組みは。

**都市計画課長** 高齢社会の急速な進展に対応するために高齢者向け住宅の効率的な供給を促進するとともに、住宅情報を広く提供するため、そのための制度整備を関係機関と協力して検討している。

**問** 改正法では、持ち家に

対してのバリアフリー化を後押しする方針もあるが、町独自の取り組みは。

**保健福祉課長** 町は介護保険適用でない場合でも、高齢者住宅の必要なものについては、都市計画部門と検討していく。

**問** 町営住宅の入居条件は。

**都市計画課長** 公営住宅法に規定されているもの。

1 本町に1年以上居住又は事業者等に1年以上。2 同居する親族がある。3 収入が公営住宅法規定の額を超えない。

4 現に住宅に困窮していること等、全てを具備、他。

**問** 救急医療情報キットの配布推進は。

**消防長** 個人の細かい情報入手は現場で大いに助かる。

**町長** 前向きに検討する。

**問** ジェネリック薬品希望カードの普及は。

**町長** 普及、啓発に努める。

坂田  
よう子

## 旧吉田邸再建、

## 今後の展望を問う

答 来春、シンポジウム開催

**問** 吉田邸再建に対する現状と展望は。

**町長** 県内の市町村や関係機関に直接出向き、基金協力をお願いしている。

また、各メディアに取り上げてもらうため、イベントPRを積極的に進めている。11月末現在、3千万円を超える寄附をいただいた。

**問** 全国展開に向けての具体的な取り組みは。

**政策課長** 神奈川県と調整し、吉田茂に関するシンポジウムを開催し、全国に呼び掛けたい。

## 子育て支援

**問** 政権交代によって、国の子育て支援メニューに大きな変更が見られる。

町は、総合計画及び次世代育成地域行動計画の後期計画を策定している。

国・県からの情報を着実に取り、子育て支援の強化を行ってほしい。

国・県からの情報を着実に取り、子育て支援の強化を行ってほしい。

**町長** 次世代育成後期計画に具体的に位置づけ、積極的に取り組む。

**教育長** 課題としては、東部地区子育て支援センター機能としての「つどいの広場」がある。今後も対応を行う。

## 観光立町

**問** 観光立町として、文化財の活用を期待する。

町の文化財保存の基地となっている郷土資料館を積極的に活用すべき。

吉田邸再建及び邸園文化圏再生構想に対応した分館。また、大磯港の複合施設建設と連帯し、左義長、御船祭等の伝統行事を紹介する別館を模索しては。

**生涯学習課長** 郷土資料館は貴重な寄贈も多く、手狭になっており、リニューアルに関する取組みを内部で準備してきた経過がある。

今後は、各事業との関連性を視野に作業を進めたい。

今後は、各事業との関連性を視野に作業を進めたい。

浅輪  
いつ子

## まちづくり条例を有効ある

## ものに改正すべきでは

答 今のところ考えは特にな

**問** 今のまちづくり条例などで大磯らしさを維持できると考えているか。

**町長** この条例に基づいて適切に指導、調整していく。

**問** この条例に合わせて町長が適とした代官山集合住宅計画では、山を崩しブルー100杯分の土砂搬出、風害、地下水脈の分断、樹木の伐

採などが行われるが、規制のない現条例で大磯の緑の財産を継承できるのか。

**町長** 用途地域上の問題もあり、全くだめともいえない。

**問** ガスト跡地に5階建て集合住宅計画がある。地元は風害も心配しているが、事業者は辻堂のデータで推測し、説明している。

平成21年のアンケートで、町民は今後力を入れてほしい施策の第2位に自然環境保護を挙げている。

まちづくり条例を有効なものに改正すべきでは。

**町長** 今のところ考えは特にな

今のところ考えは特にな



自然破壊が心配されている代官山

今のところ考えは特にな



## 山口陽一

### マリアド道よりも国府橋の 拡幅を急ぐべきでは

答 地権者と現在交渉中

**問** マリア道は町の調査で1時間に20数台しか通らないのに西部地区にとって大切な道路のため、9.5m幅で整備拡幅したいというが、整備費用が5億円近くも必要であり、税金の無駄遣いである。

なぜ、整備を急ぐのか。

**建設課長** 西部地区にとって南北を結ぶ主要な道路と考えている。

**問** 南北を結ぶ道路はすぐ東側にもっと広い道路があり、この道路を整備すればほとんど費用はかからない。運動公園までは6m幅もあれば十分である。

緊急に拡幅しなければならぬのは、マリアド道よりも町道21号線の国府橋である。

この道路はバス路線でもあり、消防署もすぐ近くにあるのに、国府橋が狭いため相互通行ができない。災害時の緊急道路として

も早急に整備拡幅すべきであると多くの町民から指摘されている。

ちょうど県が川の整備拡幅を進めている時で、橋の工事をするには絶好のタイミングであるが、どうなっているのか。

**建設課長** この国府橋は昭和7年頃に造られた橋で、相当老朽化が進んでいることは十分承知している。

拡幅するためには地権者の協力が必要であり、現在交渉している。

**問** このように町民にとって重要な交渉には、町長や副町長が率先して地権者に協力をお願いすべきであるが、その気持ちはあるか。

**副町長** 必要があれば地権者を訪問してお願いしたい。

## 橋 秀雄

### 国府中学校のグラウンドに 舞い上がる土埃の対策は

答 早期に改修工事と認識

**問** 現在、国中グラウンド表面は雨が降ったら泥が流れて使えない。多くの小石が混ざり危険である。風が吹けば大量の土埃が舞い上がる。コンクリートのスタンドは劣化、空洞化し、表面が浮き上がり剥がれ落ち欠損している。

万が一、生徒に事故でもあった時は設備の瑕疵が問われかねない。町は優先度が低いと現在まで先送りにしている。なぜか。

**町長** 必ずしも軽視しているわけではないが、早い時期にやっていきたい。

**問** 土埃は中学生の保健衛生等の問題だけでなく、4月開園のたかとり幼稚園、地域住民への影響も問題では。

**教育長** 子どもたちをはじめ近隣の方々にご迷惑をかけており、ご辛抱いただいている。平成22年度に実施設計、23年度に改修工事の予算要求をしていきたい。



国府中学校校庭

## 渡辺 順子

### 国の事業仕分けによって 町の事業はどうなるか

答 下水道は計画通り進める

**問** 国が行った事業仕分けで、下水道事業やまちづくり交付金は地方の判断に任せられたが、町の判断は。

**町長** 国の判断によっては何らかの影響はあるが町の下水道は計画通り進める。

**問** 今後進め方はどうか。

**建設課長** 平成23年度までに馬場、月京、中丸、生沢、石神台まで。24年度から国府新宿、西小磯、赤坂台、もみじ山など人口密集地域を整備する。

**問** まちづくり交付金による道路整備は町民生活に密着した28号線や国府橋の拡張を優先すべきである。

4億円以上が見込まれるマリアド道について地元や議会から反対される原因を考えるべきでは。

**町長** まちづくり交付金による西部地区の15路線の整備は重要な基幹事業だ。

**問** 環境省の循環型社会形成推進交付金は10%カット

されたが、平塚市と進めているごみ処理広域化計画への影響はどうか。

費用対効果が見込まれない厨芥類資源化施設は見直して、事業費の削減を図るべきではないか。

**町長** 10%カットでもごみ処理広域化の事業内容への影響はないが、厨芥類資源化施設については、技術動向を研究し、処理方法を協議しながら進めていく。

### 条例施行規則の改正は

**問** まちづくり条例施行規則の大規模建築物の敷地と道路の関係に関する改正は、いつ施行するのか。

**都市計画課長** 施行日時点で建築が完了しているものについては、適用除外とするように考えている。

平成22年4月1日の施行を目指す。



百瀬 恵美子

発達障がい者に

生涯にわたり支援を

答 支援や療育相談を図っている

**問** 発達障がい者の症状は通常低年齢において発現する。知的な遅れはないが、学習面や行動面で困難を持つていたりする。

周囲とあつれきを起こし、独自の生きにくさを抱える発達障がい者に関する相談件数は増加し、療育のニーズに早期発見、早期知育が重要である。

- 1 具体的な支援体制は。
- 2 5歳児健診の必要性は。
- 3 個別支援計画に必要な支援シートの作成は。

**町長** 1歳・6ヵ月、2歳、3歳の健診時に、個別に心理判定員による面接を実施し、障がいが見受けられた場合に、個別面接やフォロー教育などにより、保護者への指導や支援を行う。障がいの程度によって療育相談と連携を図っている。

女性特有のがん対策は

**問** 近年、20～30代の女性で子宮がん、40～50代の女性で乳がんが増えており、女性特有のがんに関心が高まっている。

しかし、がん検診受診率が低く、町として受診しやすくするための対策の充実を問う。

**町長** 町では20歳以上の女性を対象に子宮がん検診を年3回、30歳以上の女性を対象に乳がん検診を年5回実施した。

今年度は、国の補助で、回数、検診機関を増やした。平日の受診が困難な方へは、拡大して土曜日の検診の実施、病院等での受診を図った。

柴崎 茂

土地開発基金は有効に

使われているか

答 基金の有効利用を図っている

**問** 土地開発基金は有効に使われているか。

**町長** 大磯町土地開発公社が10億円の土地開発基金を財源に、道路、公園、緑地、その他の公共施設または公用施設の先行取得のため、基金の有効利用を図っている。

**問** 公社所有のうち金額の多い順に3つあげてほしい。

**財政課長** 1番高いのは2億円で万台こゆるぎの森。2番目がJR跡地の1億5千万円。3番目が代替地の取得事業で国府本郷の土地で1億2千800万円。

**問** 総務省通知で公社保有地を時価評価するとある。2009年度決算から公社保有地を時価で評価し、帳簿上の取得の半値以下になったら、実際の財務諸表に反映させることになった。時価評価しようとした場合、どのくらいになるのか。

**財政課長** 金額的にはまだわからないが、取得年月日

からするとかなり時価評価したら下がると思う。

**問** 1番目は平成15年12月で調整区域の斜面地だ。2番目は平成15年の2月で車も満足に入れない土地だ。3番目の土地は登記簿謄本によれば、平成3年の7月で現在100条委員会を出ているゴミ収集業者の田中秀男商店の経営者3名の共有持分になっている土地だ。3番目の土地は代替用地として取得してその用に使ったか。

**財政課長** 運動公園の代替用地として購入したが、実際には使用していない。

**問** この土地の異動をみると平成3年5月29日に取得し、7月1日に3分筆し、その内の一つを公社が、また一つを町がそれも7月11日という実に短期間に取得し、約3千万円の利益を出している。どう説明してくれるのか。

**町長** 今後検討していく。

鈴木 京子

マリア道の土地価格決定に

副町長は入るのか

答 入ります

**問** まちづくり交付金を活用して整備するのは無理ではないか。

**町長** 交付金の有無にかかわらず、町単独でも整備していく。

**問** 道の新設の一部と、使えなくされた待避所の土地は副町長のご兄弟のものだ。

**問** 安全確保は必要だ。待避所の確保、速度規制、運転マナーの徹底を図る考えは届いている。

土地の買取価格を決める

不動産等評価委員会に副町長は入るか、入らないか。

**財政課長** 委員会の規程に基づき、副町長は入ります。

**問** 法で、利害関係者は入れないのでは。

**財政課長** 家族でない限り入れると理解している。

**問** 安全確保は必要だ。待避所の確保、速度規制、運転マナーの徹底を図る考えは届いている。

**建設課長** 待避所は返還したが、他は進めたい。



マリア道新設計画付近

# 三澤 龍夫

## 町道上にブロック塀が 築造されたが対応は

答 法的措置も考えていく

**問** 生沢地区で、境界が確定せず、現在、町と係争中の一地権者が一方的に町道にはみ出る形で工作物を築造したが、町はどのように対応するのか。

**町長** 現在、係争中にもかかわらず、一部境界が未確定のままブロック塀が築造されたことはまことに遺憾であり、自己の主張する権利での実力行使は容認できない。法的措置も考えていく。

**問** ほぼ出来上がっている状態だ。どうして工事が止められなかったのか。  
**建設課長** 説得したが、聞き入れてもらえなかった。

**問** 話し合ったり、文章を渡したりの段階ではない。工事差し止めの仮処分申請をなぜ行わなかったのか。  
**建設課長** あくまでも裁判で解決したかった。考えたが、申請は行わなかった。

**問** 裁判だと、あと何年かかるかわからない。何年も経ってから裁判の結果こうなったから理解してくれは不可能だと思う。

施工業者は、二宮町の現職の町会議員だ。公と民が係争中であることに、一般の方より敏感だと思いが、町は事情を説明したのか。  
**建設課長** 施工業者にももちろん話したが、あくまでも施工主から依頼を受けてやっていると答えた。

**問** 大仰に言えば、町道は町民共有の財産である。このような行為を許すわけにはいかない。強制執行も必要ではないか。  
**町長** 絶対に容認できない。法的措置も視野に入れて対応していく。

## あなたの要望はつづなりました

詳細はホームページで閲覧できます。

### 採択となった陳情

◆細菌性髄膜炎を予防するワクチンの早期定期予防接種化を求める国への意見書提出を求める陳情書  
陳情者は、池川明氏（神奈川県保険医協会理事）。

内容は、細菌性髄膜炎予防のため、速やかにワクチンの予防接種化を求める意見書を国へ提出するというもの。  
意見で「子ども達を守りたいので早期に意見書を」「まずは国が制度を確立することが大事」などがあった。

◆重度障害者医療費助成制度の充実を求める陳情書  
陳情者は、石井紀男氏（これからの障害と患者の福祉・医療を考える連絡会）。

内容は、県に削減された重度障害者医療費助成事業の補助金を元に戻すよう求める意見書を提出するというもの。

意見で「町の負担が増え賄いきれなくなる」「市町村歩調を合わせ、県へ意見書を出すべき」などがあった。

### 趣旨採択となった陳情

◆赤坂台第1階段の町道移管についての陳情書  
陳情者は、石川隆弘氏他4名。

内容は、赤坂台第1階段の町道移管を緊急にお願いしたいというもの。  
町からは、「道路としては無理があるが一定の要件を満たせば町管理地としては可能」との説明があった。

◆「保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書」を国に提出することを求める陳情  
◆本会議における柴崎茂議員の発言訂正と公正な議会運営を求める陳情書

提出された意見書  
・細菌性髄膜炎を予防するワクチンの早期定期予防接種化を求める意見書  
・重度障害者医療費助成制度の充実を求める意見書

## 大磯町議会初の

# 「一般会議開催される」

平成21年11月に施行された「大磯町議会基本条例」。

特徴のひとつ、町民と意見交換の場である「一般会議」が11月18日に開催された。

小磯幼稚園保護者の会から申し込まれたテーマは、「町立大磯・小磯幼稚園統廃合について」と「私立幼稚園誘致について」。役場4階で会の5名の保護者と議長、副議長と4名の議員が、意見交換を行った。

### 町民の主な意見・要望

○一般会議は町民として心強く思っている。小磯幼稚園の廃園の条例が12月議会に上程されると聞き、説明などが足りないことや条件が整ってからにしてほしいと思っていることを伝えたい。

○どうしても反対とは言わないが、園が決まらない段階での廃園にとっても心配している。  
○信頼関係がない中、何を急いでいるのか。成功のため安心できる方法を。

### 議会の主な意見等

○条例を変えないと募集要項が作れないと認識する。ゴールが見えないとスタートが切れない。  
○検討委員会と事務方が課題を詰めていないことがわかった。  
○一般会議を踏まえ、説明会開催を求めたい。



### 申し込み方法

詳しくは議会事務局  
61-4100(内線281)へ。



# 議 会 ス ナ ッ プ



▲10月～11月  
決算特別委員会



▲11月13日  
県町村議会議員研修会（寒川町民センター）



▲12月22日  
国府幼稚園保育発表会



▲1月11日  
成人式

## 3月定例会

- 2月 19日 議案上程等
- 26日 総括質疑等
- 3月 2日 一般質問
- 3日 一般質問
- 18日 委員長報告等
- ※ SCNにて放映されます。

## 議会だより編集委員

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 鈴木京子  |
| 副委員長 | 三澤龍夫  |
| 委員   | 百瀬恵美子 |
|      | 奥津勝子  |
|      | 竹内恵美子 |
|      | 坂田よう子 |
|      | 山田喜一  |
| 副議長  | 山口陽一  |
| 議長   |       |

※表紙の題字『大磯』は大磯中学校の正門にある吉田茂氏筆の門標より

**皆さんと 共に歩む議会へ**  
 ～年頭にあって～  
 町政は「自立・自己責任」が求められる厳しい状況に直面しています。  
 議会の役割は政策チェックに止まらず将来の町発展を見据えた政策提言も求められています。  
 議会は議会活動の情報公開など、町民皆様の声が議会に反映できる議会改革を進め、議会基本条例の制定はその一歩です。  
 町発展のため皆様の議会へのご意見をお願いいたします。  
 大磯町議会

**【編集後記】**  
 昨年はインフルエンザの流行で、大磯町でも学級閉鎖や幼稚園保育発表会の日程変更などが続きました。私達も体調に注意し、12月定例会を無事終了できたところで、ホッと一息。  
 今回の定例会は、9月議会で見送られていた決算審査の委員長報告から始まり、使用料の一部が継続審査、補正予算の一部が凍結などがありました。  
 複雑になった審議の経過や採決の結果がわかりにくくならぬよう、紙面作りに努力しました。  
 皆様の御意見をお寄せください。